

知的女子のススめ、明日から職場で使えるミニ知識★

沖縄

## 政治 &amp; 経済 ラボ

一般財団法人沖縄公共政策研究所の安里繁信さんが、  
沖縄の「今」をわかりやすく解説。

## 選挙って何だろう？

去る1月19日(日)は名護市長選挙でしたが、皆さんは過去に投票したことや、候補者の誰かを応援したことはありませんか？

僕は選挙の度に自分の立場を決めて、特定の候補者を応援するのが常だから、いろいろ質問されたり、自ら考えることも多いんです。そんな経験から、選挙はつまるところ「正義と正義の戦い」なんだって思うようになりまして。当然、支援する候補者の主張が自分の考えに近いことが前提で、イコール「我が陣営が正しい」と思うけど、相手陣営だって「我が町の未来はこうあるべき」という

解説してくれるのは…

## 安里 繁信さん

一般財団法人沖縄公共政策研究所理事長。シンパホールディングス株式会社代表取締役会長、早稲田大学総合研究機構公共政策研究所招聘研究員、公共経営修士(Master of Public Management)。沖縄の明るい未来づくりのため、日々研究、奮闘中。



正義と正義の戦い、それが選挙

信念に基づいて主張するわけで…。選挙は勝ち負けが伴うし、どちらの側にも主張すべき大儀があつて、利害がついてくる。白黒をつけるため、多く得票した側を勝者とするルールを採用しているのが民主主義だと思ふのですが、戦い方が誹謗中傷に走りがちなのは有権者として非常に残念。

僕が選挙に関わる際、一番気をつけているのは、できるだけ多くの意見・考えに耳を傾けること。一方的な情報で判断するんじゃない、「じゃあこの問題についてはどう考えているんだ」ってことを確認し、自分の考えと照らし合わせる。待つだけじゃ情報源には限りがあるから、可能な限りテレビやラジオ、新聞等はもちろん、地方版だけでなく全国版にも注意を払い、今はネットが発達していて、SNSも盛んだから、

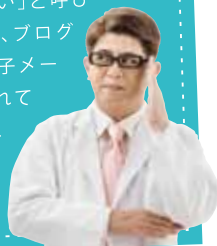
情報をGETして投票へGO!



## 今月の業界用語

## ネット選挙

インターネットで行う選挙運動のこと。候補者や有権者が選挙期間中に「私に一票を」とお願いしたり「あの候補者を応援してください」と呼びかけるといった選挙運動を、ホームページやフェイスブック、ブログの開設、電子メール等を使って行うことを指します(但し、電子メールは政党・候補者が同意を得た有権者に送ることしか認められていません)。現在のところインターネットで投票自体を行うことはできませんが、これにより、若い人たちの投票率向上につながることも期待されています。



政党や候補者のHP等にアクセスしてみたりと、手を尽くしています。

今の日本国憲法では国民主権を採用していて、国や市町村の政治は国民(住民)が選んだ代表者＝議員が議会で議論して決めることになってます。だから選挙に行くことは、議員を通じて間接的に政治に参加すること。とっても大切なことなんです。